

## 口は健康のもと Vol.158

### お口の痛みについて ~そのもとはいろいろ~

お口の中の痛みには、虫歯の痛み、歯周病の痛み、炎症や腫瘍などの痛みなどがあります。このように原因があって痛みがある場合は、通常、その原因を見つけて取り除くことで痛みがなくなります。

しかしながら、お口の中には、原因が全く見当たらないのに痛みだけが現れる場合があります。その場合はペインクリニックという科を受診します。原因が見当たらないのに痛みが現れる主な疾患には、三叉神経痛、舌咽神経痛、神経障害性疼痛、心因性疼痛などがあります。これらは、まず、内服薬による治療から始め、それで効果が得られないなら、レーザーや赤外線などを用いた理学療法などを併用します。それでもおさまらないような強い痛みには、痛い場所や痛みの神経に注射する神経ブロック療法などを行います。

また、心と体はとても密につながっており、心の病がお口の中の痛みを引き起こすことがあります。その場合には、心療内科や精神科などと協力すると、お口の中の痛みが改善していく場合があります。



奥羽大学歯学部附属病院  
歯科麻酔科 教授 山崎 信也

